

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 17号)

平成29年3月10日発行

兵庫のり研究所

ユーカンピアは西部海域では散見される程度にまで減少しており、東部海域では確認されませんでした。また、それ以外の珪藻は全域においてほとんど確認されませんでした。窒素は、地先で概ね2~4 $\mu\text{g at/L}$ 台、上げ潮時ということもあり大阪湾から流入する海水の影響が及んでいた林崎新漁場西部以東で2 $\mu\text{g at/L}$ 台、それ以外の漁場で概ね1 $\mu\text{g at/L}$ 前後の値でした。

(水温) 漁場内平均9.5℃。(塩分) 平均31.62psu。上げ潮時であり前回(31.42psu)より0.2psu高い。

(栄養塩、珪藻) ユーカンピアは、この海域西部沿岸域で海水1mlあたり50細胞前後にまで減少しており、伊保・白浜漁場においても減少している(海水1mあたり前回調査250細胞→100細胞前後)。明石海峡部周辺海域の窒素は2 $\mu\text{g at/L}$ 台後半の値とやや上昇しており、この海水の流入の影響が及んでいた漁場(水温10℃台)では窒素は2 $\mu\text{g at/L}$ 台と前回調査と比較し高い値であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.4	9.5	9.5	10.1
窒素	1.8	2.6	3.1	3.3
リン	0.30	0.32	0.28	0.24

(3/3) (3/11)

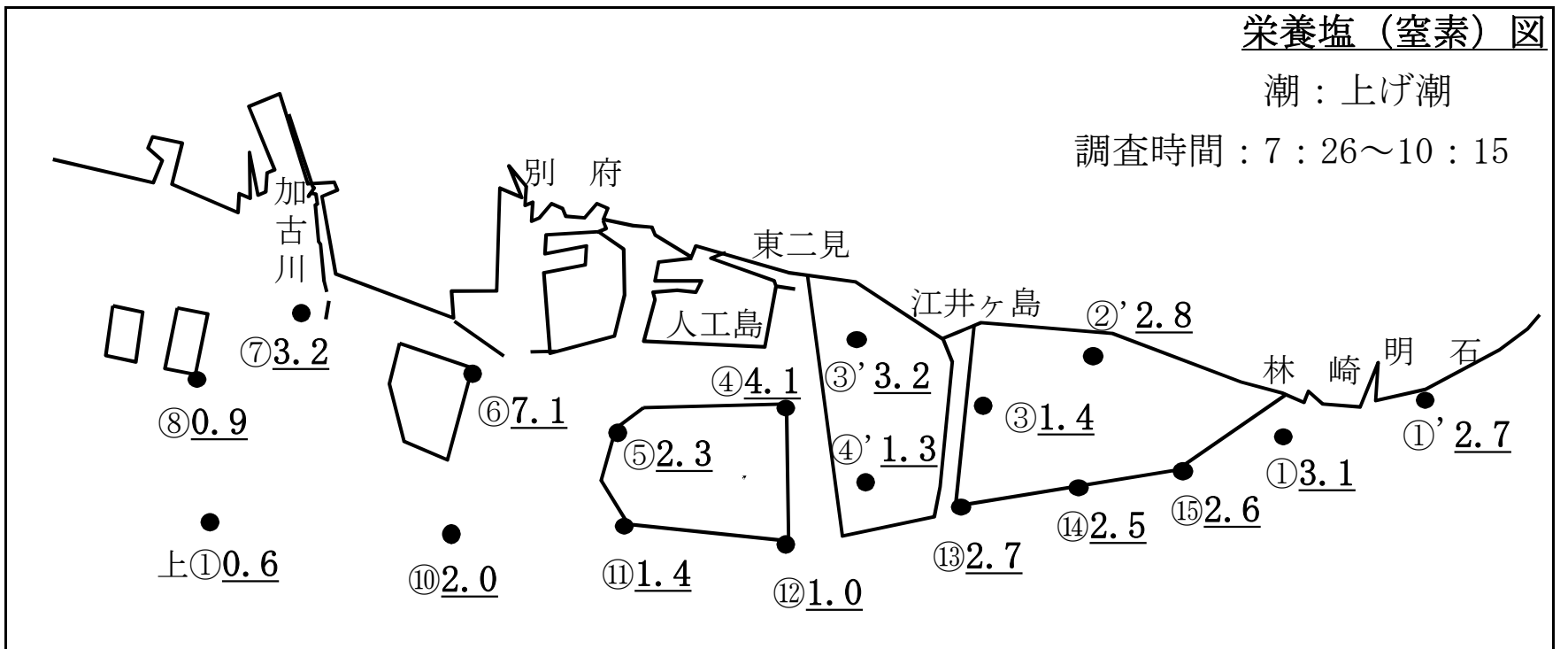
西播地先					
伊保地	水温	9.2℃	伊保沖	水温	9.0℃
	窒素	0.6		窒素	0.4
	リン	0.24		リン	0.25
白浜地	水温	9.2℃	白浜沖	水温	9.2℃
	窒素	0.9		窒素	0.6
	リン	0.25		リン	0.25

平成29年3月10日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:26~10:15



水温図

